

2013年度 現代人間論系 科目登録ガイダンス 資料

0. 現代人間論系ポータル HP

CHECK !

科目履修、ゼミ選択にも役立てよう！

CHECK !

論系の講義や演習の時間割が一目でわかるぞ

CHECK !

論系スタッフ・教員からの耳より情報が満載

気軽に来てください 

「現代人間論系」でググればOK

現代人間論系 <http://www.waseda.jp/gendainingen/>

TOP 早稲田大学 文化構想学部 論系紹介 プログラム紹介 ゼミ紹介 履修モデル

メニュー

教員紹介

現代人間論系時間割（春期）

現代人間論系時間割（秋期）

論系室ブログ

現代人間論系室

- ・ 開室時間
- ・ 問い合わせ先
- ・ 場所

What's New

更新情報

在学生・教員の方へ

CHECK !

現代人間論系からのお知らせ

論系カンファレンス室 予約状況

論系カンファレンス室のカレンダー
33号館（新棟）702号（7F）

平日 12時～13時
自由利用時間帯

1. 現代人間論系専任スタッフ・教員紹介 <http://www.waseda.jp/gendainingen/ichiran.html>

氏名	プログラム	専門分野
安藤 文人	精神文化論プログラム	ナラティブ・スタディーズ、比較文学
大久保 孝治	人間発達論プログラム	社会学
大藪 泰	人間発達論プログラム	発達心理学、乳幼児心理学
岡部 耕典	福祉社会論プログラム	社会福祉学、福祉社会学、ディスアビリティ・スタディーズ
長田 攻一	関係構成論プログラム	コミュニケーション論
小塩 真司	人間発達論プログラム	発達心理学、パーソナリティ心理学
草野 慶子	精神文化論プログラム	20世紀ロシア文学
高橋 透	人間発達論プログラム	サイボーグ論、先端技術の哲学
田島 照久	精神文化論プログラム	宗教哲学・宗教学、ドイツ神秘思想、キリスト教の祝祭と民間習俗、キリスト教図像学、禅思想研究
増山 均	福祉社会論プログラム	社会福祉学、社会教育学、児童文化論
御子柴 善之	関係構成論プログラム	倫理学、カント哲学を中心としたドイツ近現代哲学
村松 聡	関係構成論プログラム	近現代哲学・倫理学

浜野 喬士	助教	哲学、環境思想史、人間・動物関係論
宮本 明子	助手	表象文化論、比較文学
畑山 要介	助手（4月1日より）	社会学

2. 現代人間論系 論系室

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学 戸山キャンパス 33号館（新棟）701号室(7F)
Tel/FAX 03-5286-3558（内 3382） E-mail: human@list.waseda.jp

※開室時間は論系HPで確認してください。

3. 留学を考えている2年生の方へ

2013年秋期から留学に行く方は、留学前に必ず論系室に行き、運営主任と連絡を取ってください。志望内容（ゼミ、卒業研究）や留学目的などを伝え、運営主任の指示に従ってください。

4. ゼミ・卒業研究

ゼミ選考日程は、7月下旬に掲示板と文化構想学部 HP（「在学生の方へ」→「論系ゼミ・ゼミ論文・卒業研究」のページ）<http://www.waseda.jp/bun/seminar/> に掲載されるので、必ず確認をしてください。

（参考）2012年度現代人間論系ゼミ・卒業研究要項
http://www.waseda.jp/bun/seminar/yoko/5_ninngen2013.pdf

（参考）ゼミ・卒業研究日程の目安

無印＝ゼミ・卒業研究 ★＝卒業研究 ☆＝ゼミ

2年次

ゼミ選考日程の発表
 ゼミガイダンス
 1次選考
 2次選考
 3次選考

7月下旬
 9月後半
 10月前半～ ※ポータルより申請・発表
 11月中旬～ ※ポータルより申請・発表
 12月上旬～ ※ポータルより申請・発表

3年次

卒業研究ガイダンス★
 卒業研究計画書提出★
 指導教員決定・仮指導★

6月～7月
 10月 ※ポータルより提出
 11月～12月

4年次

卒業研究提出★
 ゼミ論文提出☆
 口述試験★

12月 ※学部統一日・統一場所
 12月 ※年末ゼミ最終日・教場
 秋期末

- ・上記の日程はあくまで目安ですので、当該年度に必ず「論系ゼミ・ゼミ論文・卒業研究」のページで確認してください。
- ・指導教員が決定するまでのあいだの卒業研究選択者は、現代人間論系室がサポートします。卒業研究・ゼミ選択にかんする相談も気軽にどうぞ！

5. 現代人間論系 教育課程編成方針 (Curriculum Policy)

2年次

- ✓現代社会の諸課題にも即した社会学、心理学、文学、哲学、倫理学、宗教学、教育学、社会福祉学などの分野の多彩な講義科目（ブリッジ科目）の選択履修を通じ、各人が関心をもつ専門学問領域を広く・深く探求する。
- ✓現代人が「ともに生きる」ために解決を求められる諸課題に焦点をあてた専門演習科目の選択履修を通じ、現代人の精神構造や倫理、コミュニケーション、人生などについて総合的に探求するための学際的・総合的・実践的なアプローチを学ぶ。

3年次

- ✓少人数制で2年間に亘る論系ゼミ、もしくは指導教員による個別指導に基づく卒業研究を選択し、少子高齢化や環境問題、企業倫理や障害、宗教や性をめぐる問題など、現代人が「ともに生きる」ために解決を求められる諸課題を探究するたくましい叡知を身につける。
- ✓論系ゼミにおいては互いに切磋琢磨する共同学習環境のもとで、卒業研究においては学生の志向性を活かした学習支援体制を通じて考究を深める。
- ✓論系ゼミや卒業研究で培った問題意識の深化・探求をめざし、更なる専門演習や講義科目の履修を行い、各人の専門学習を進める。

4 年次

- ✓3 年次までに培ってきた現代人が「ともに生きる」ために解決を求められる諸課題を探究するたくましい叡知を、身に付けた学際的・総合的・実践的なアプローチに従い、ゼミ履修者はゼミ論文、卒業研究選択者は卒業研究として結実させ、各人の4年間の学習のまとめとする。
- ✓論系ゼミや卒業研究で培ってきた問題意識の応用的・発展的展開をめざし、必要な専門演習や講義科目の追加履修を行い、現代人間論系における学びの総仕上げを行う。

6. 現代人間論系 履修モデル(Curriculum Model)

◆現代人間論系履修モデル1(田島 照久先生)

「聖なるもの」をめぐる文化を学ぼう～「信仰なき宗教」といわれる神話や、民間習俗、祭り、「聖なるもの」の世俗化表現である宗教美術、理論化された「聖なるもの」の言説である宗教思想を学んでみませんか。

学生像
人間とは無限や永遠を考えざるをえないやっかいな存在であると自覚し、自己の意味を根源から問い直そうとする人。
将来の活動フィールド
出版、放送、新聞などの情報メディア、文部科学省などの官庁、地方公務員、教員、研究者、国際諸機関
履修が望ましい外国語
特にありません
ブリッジ科目
宗教学 1/宗教学 2/宗教思想/宗教社会学/宗教心理学/キリスト教概説/キリスト教と祝祭/キリスト教図像学/倫理学1/倫理学2/西洋思想史 1(古代)/西洋思想史 2(中世)/西洋思想史 3(近代)/西洋思想史 4(近現代)/西洋古代・中世の美術ルネサンス美術/文化人類学 1/文化人類学 2/哲学的 人間学
ゼミ・演習
【ゼミ】聖性文化論 【演習】宗教と共同体/信仰の論理/宗教と言語/現代日本と宗教/ユングの分析心理学/フロイトの精神分析論/医療人類学

◆現代人間論系履修モデル2(安藤 文人先生)

言葉と生きる～「生きる」とこと「言葉」の関わりについて考えよう

学生像
文学に限らず、広い意味で言葉の働き方に興味があり、また、人の「生き方」そのものについて深く考えてみたいと思っている人。
将来の活動フィールド
ジャーナリズム、出版、広告など言語が主要な媒体となる分野、また教育や販売・営業など言葉を介して人と関わることの多い分野
履修が望ましい外国語
文献としては日本語と英語が中心になるが、それ以外にもう一つの言語を新たに学ぶことを通じて、根本から言語の機能について考えてもらいたい。
ブリッジ科目
ソーシャル・コンストラクショニズム入門/ナラティブの理論/愛と性の現象学/ライフストーリーの社会学/現代人間論系総合講座 1/現代人間論系総合講座 2/哲学的人間学/西洋思想史4(近現代)/現代の日本語/日本語の文化史/言語と文化/西洋近代思想/コミュニケーション論/論理的思考法/アジアのこ とばと文化/ヨーロッパのこ とばと文化/人間の発達と文化
ゼミ・演習
【ゼミ】生と精神の言説ゼミ 【演習】人物と言説/心と物語/「わたし」を読む/宗教と言語/共感覚論/生の詩学/生の解釈/クオリティ・オブ・ライフとポジティブシンキング/子育ての文化比較/現代人のアイデンティティの心理学/作品に探る心の発達/フロイトの精神分析論/ユングの分析心理学/メディアの論理と倫理

◆現代人間論系履修モデル3(御子柴 善之先生)

現代社会の倫理的課題～ともに生きる倫理を考える

学生像
日々、新聞を読みながら、そこで報道されている諸事象が自分にとって「どうでもいいものではない」と思ってしまうような人、かつ、真に理性的に考えようとする人。
将来の活動フィールド
企業の社会的責任が問われる今日、就職した企業・自治体で、その環境報告書、CSRレポートなどの作成に必要な思想的基盤を身に付けた人材として活躍することが期待される。高校公民の教員免許を取得して、教員になる人もいるだろう。
履修が望ましい外国語
どの外国語を選んでも、一生ものの実力をつけるようしっかり学んで欲しい。
ブリッジ科目
コミュニケーション論/現代人間論系総合講座/社会倫理学/消費社会論/日常生活の社会学/国際福祉論/メディア・プラクティス論/現代人とメディア/哲学1/哲学2/倫理学1/倫理学2/応用倫理学/論理的思考法/生涯学習概論/児童福祉論/生命倫理/公共性の哲学思想/哲学的人間学
ゼミ・演習
【ゼミ】プラクティカル・エシックス (本ゼミは、さまざまな社会問題に対し、それがどのような意味で問題であり、そのような方向で解決すべきであるかを探求しつつ、既存の道徳に対しても、既存の社会に対しても批判的に検討を加えるような哲学的・倫理学的研究を展開します。) 【演習】環境問題の論理と倫理/消費社会の論理と倫理/近代的人間観の論理と倫理/現代人のアイデンティティの心理学/現代人と職業/青年期における逸脱行動/現代的人間観の論理と倫理/虐待と社会病理/道徳意識の研究/ケーススタディの方法/生命・医療の論理と倫理/科学技術の論理と倫理/企業行動の論理と倫理/メディアの論理と倫理/ジェンダー論の論理と倫理

◆現代人間論系履修モデル4(長田 攻一先生)

対人コミュニケーション～現代社会における対人コミュニケーションと自己

学生像
具体的な社会状況における自己と他者の関係のあり方を、「男と女」、「大人と子ども」、「高齢者と若者」、「外国人と日本人」、「障害者と常人」、「生者と死者」、「自然と人間」などの多様な面から、自分自身の問題としてとらえようとする人。社会学を中心に置きつつ、メディア論、倫理学、宗教思想、心理学などの幅広い視野で研究をしたいと考えている人。
将来の活動フィールド
新聞、放送、出版、広告、販売・サービス業、マーケティング、官庁、地方公務員、教員、研究者(どのような分野においても、仕事に追われて見失いがちな自己と他者の関係をつねに問い直す視点と態度を身に付けることが求められよう。)
履修が望ましい外国語
とくに限定はない
ブリッジ科目
社会学研究 11・12(現代社会への視角)/社会学研究 7・8(現代家族論)/公共性の哲学思想/心の哲学・心の科学/身体メディア論/映像メディアの社会学/現代人間論系総合講座 1(現代人の精神構造)/現代人間論系総合講座 2(生命の尊厳と生活の質)/グローバル化と日常生活/現代人とメディア/宗教社会学/消費社会論/社会システム論/社会倫理学/福祉文化論/メディア・プラクティス論/コミュニケーション論/社会変動論/ソーシャル・コンストラクショニズム入門/応用倫理学/障害学/社会理論と社会システム
ゼミ・演習
【ゼミ】対人コミュニケーション研究 (本ゼミでは、対人的コミュニケーションが、一方では感情の複雑な動きを伴いながらも、他方では社会的場面という社会的現実を構成しつつ行われ、それが自己と他者の関係の構成を含んでいることに注目する。そのような社会的場面の具体的な観察を通して見いだされる諸問題を、現代社会のマクロな過程と関連づけて、自分の問題として考える視点を養う。) 【演習】消費社会の論理と倫理/環境問題の論理と倫理/生命・医療の論理と倫理/企業行動の論理と倫理/メディアの論理と倫理/科学技術の論理と倫理/近代的人間観の論理と倫理/ジェンダー論の論理と倫理/調査データ 収集・分析の手法/ケーススタディの方法/身体

技法論/余暇行動論/虐待と社会病理/現代日本と宗教/心と物語/個人化の社会学/フロイトの精神分析論/道德意識の研究/「わたし」を読む

◆現代人間論系履修モデル5(大久保 孝治先生)

人間の一生～現代人のライフストーリー

学生像

現代人の生き方に関心があり、社会学・心理学・文学・思想などを視野に取り込んだ研究をしたいと考えている人。

将来の活動フィールド

新聞、放送、出版、広告、マーケティング、官庁(とくに文部科学省や厚生労働省)、地方公務員、教員、研究者。一言でいうならば、人間に関心がある仕事。

履修が望ましい外国語

とくに限定はない

ブリッジ科目

現代人間論系総合講座1(現代人の精神構造)/現代人間論系総合講座2(生命の尊厳と生活の質)/ライフストーリーの社会学/日常生活の社会学/現代人とメディア/ソーシャル・コンストラクショニズム入門/子どもの発達心理学/大人の発達心理学/消費社会論/グローバル化と日常生活/コミュニケーション論/映像メディアの社会学/テレビ文化論/生活設計論/など

ゼミ・演習

【ゼミ】現代人のライフストーリー

【演習】個人化の社会学/引きこもりの社会学/現代社会とセラピー文化/心と物語/人物と言説/フロイトの精神分析論/ユングの分析心理学/現代人と職業/青年期における逸脱行動/虐待と社会病理/子育ての文化比較/現代日本と宗教/余暇行動論/身体技法論/消費社会の論理と倫理/企業行動の論理と倫理/メディアの論理と倫理/現代人と家族/「わたし」を読む/ケーススタディの方法 など

◆現代人間論系履修モデル6(大藪 泰先生)

子どもの心の発達を探る～心の制約性と関係発達の視点から

学生像

子どもの心の世界に関心があり、人間の心の営みを不思議に感じる人。言葉のない赤ちゃんの心の発達の探求に好奇心が刺激される人。子どもの行動を観察し、その行動の背後にある世界を言葉で表現することが面白そうだと感じる人。子どもの心の制約性と彼らを取り巻く社会との関係性の視点から、人間の心の複雑な世界を構想し、描き出そうとする意欲のある人。こんな学生と子どものことで色んな話をしたいですね。

将来の活動フィールド

少子化の現代社会の中で、子育ての質が問われている。子育ての質の向上に資する分野、育児関係の出版やマスコミ、製品開発、放送、官庁(とくに文部科学省や厚生労働省)、地方公務員、教員、研究者、そして何よりも自分の子育て実践。

履修が望ましい外国語

英語

ブリッジ科目

子どもの発達心理学/大人の発達心理学/人間の発達と文化/人間の発達と進化/小児の精神と神経/心の哲学・心の科学/教育心理学/臨床心理学/人格心理学/犯罪心理学/社会心理学/学習心理学/認知科学/行動の科学/精神医学/児童福祉論/コミュニケーション論/子ども支援論/子どもの権利論/子ども環境論/子ども支援特論/教育福祉論/学校教育学/現代人間論系総合講座1(現代人の精神構造)/現代人間論系総合講座2(生命の尊厳と生活の質)

ゼミ・演習

【ゼミ】子どもの関係発達論

【演習】発達の生得性と環境効果/子育ての文化比較/子どもの行動観察法/虐待と社会病理/フロイトの精神分析論/ユングの分析心理学/実存と他者の倫理/作品に探る心の発達/自己形成と無我

◆現代人間論系履修モデル7(岡部 耕典先生)

ディサビリティと現代 ～福祉／社会と生き方を構想する

学生像

社会学、倫理学、思想、文学、心理学などの幅広い分野に関心を持ち、障害学(ディサビリティ・スタディーズ)と福祉社会学の視点から現代社会の在り方と自分自身の生き方について考えてみたい人。

将来の活動フィールド

新聞、放送、出版、サービス業、官庁、教員、シンクタンク、研究者、社会福祉分野専門職、NPO、NGOでの活動や起業など

履修が望ましい外国語

基本的には日本語文献(翻訳を含む)を講読するので、特に指定はありません。

ブリッジ科目

現代人間論系総合講座 1,2/社会学と社会システム

障害学/ソーシャルワーク論 1,2//社会学の方法 1,2/国際福祉論/社会倫理学/公共性の哲学思想/応用倫理学/消費社会論/社会変動論/ソーシャル・コンストラクショニズム入門/コミュニケーション論/ライフストーリーの社会学/グローバル化と日常生活/大人の発達心理学/宗教社会学/社会調査法 1,2/心理学概論 1,2 など

ゼミ・演習

【ゼミ】ディサビリティと現代

(障害・格差・貧困・差別・社会的排除などの現代社会における諸問題の解決を、“できなくされている人(disabled person)”の自己責任へと還元しないケア・運動・福祉政策の在り方について考えます。ゼミを通じてく自足する明晰の世界)を突き崩し、く生き方の窓)がひらきましよう。

【演習】現代人と福祉/ケアと支援の福祉社会学/ジェンダーと福祉/共感覚論/ひきこもりの社会学/社会福祉の論理と倫理/生命・医療の論理と倫理/企業行動の論理と倫理/環境問題の論理と倫理//相談援助演習/身体技法論/ケーススタディの方法 など

◆現代人間論系履修モデル8(増山 均先生)

現代社会と生涯福祉—人生 80 年時代における福祉課題を見つめる

学生像

現代社会の諸問題に関心を持ち、人間にかかわる仕事に興味を持っている人

将来の活動フィールド

官庁(厚生労働省・文部科学省など)、地方公務員(特に福祉事務所・児童相談所などの福祉行政職員)、児童養護施設などの福祉関連施設職員、スクールソーシャルワーカー、社会福祉協議会、社会福祉事業団、福祉関連企業、福祉関係NPO、プレイワーカーなど

履修が望ましい外国語

特に限定しない

ブリッジ科目

現代人間論系総合講座1(現代人の精神構造)、現代人間論系総合講座2(生命の尊厳と生活の質)、現代社会と福祉、福祉環境デザイン論、福祉文化論、教育 福祉論、国際福祉論、地域福祉論、児童福祉論、高齢者福祉論、障害学、社会保障論、公的扶助論、ライフストーリーの社会学、大人の発達心理学、こどもの発達心理学、人間の発達と文化、生活設計論、これからの地域・まちづくり支援論

ゼミ・演習

【ゼミ】少子高齢社会論

【演習】子どもの福祉と子育て支援、子育ての文化比較、現代人と福祉、虐待と社会病理、ひきこもりの社会学、青年期における逸脱行動、現代人と家族、社会 福祉計画の実際、社会福祉の論理と倫理、現代社会とセラピー文化、ジェンダー論の論理と倫理、生命・医療の論理と倫理、ケアと支援の福祉社会学

◆現代人間論系履修モデル9(草野 慶子先生)

身体的親密性の考察から「ともに生きる」へ——セクシュアリティ、ジェンダー、エロス論その他

学生像

(本論系のテーマである)「ともに生きる」に共感するものの、ただそれはそれで少しプレッシャーかな、と思う自分について考えてみたい学生。

将来の活動フィールド

とくに想定される領域はありません。各自で切り拓いていってください。

履修が望ましい外国語

履修が望ましい外国語を特定して挙げることはできませんが、日本語による思考を相対化するという意味で、外国語が重要なのは当然です。また外国語は、大学の授業で身につけることのできる、数少ない実践的能力ですので、その意味でも重要なものかもしれません。私自身はロシア語をやっています。ロシア語の良いところは、英語と似ていないので、高校時代まで英語が苦手だった人間も優しく受け入れてくれるところです。

ブリッジ科目

「ユートピアと性」「愛と性の現象学」とりあえず、私自身に縁の深い2科目だけ挙げましたが、率直に申して、学生の皆さんが自由に選択する事柄に関して、こちらであれこれ言えない、と思っておりますし、その結果なにを履修しても、その科目がいまの皆さんにとって必要な科目なのだと思います。と申しますか、そのような選択をしてください。

ゼミ・演習

【ゼミ】精神文化論ゼミ「変容と再生の思想」

【演習】「不死の様式」「共感覚論」「生の詩学／生の解釈」

これもブリッジ科目と同じで、とりあえず、私自身に縁の深い3科目だけ挙げました。けれどもこれにこだわらず、現代人間論系の演習を各自の興味関心に応じて履修し、意欲的に授業に取り組んでください。

◆現代人間論系履修モデル10(高橋 透先生)

先端テクノロジーと人間

学生像

自分でテーマを見つけて勉学を楽しむことのできる学生

将来の活動フィールド

ジャーナリズム、出版業界、サブカルチャー業界など

履修が望ましい外国語

ブリッジ科目

ポストヒューマン思想、現代テクノロジーからサイボーグ技術へ

ゼミ・演習

【ゼミ】クリエイティブ現代社会論(このゼミでは、現代社会への君たちの関心事を深く掘り下げることによって、ゼミ論を書いてもらいます。)

【演習】高度テクノロジー社会への視座、モダン・ソサイエティ研究

◆現代人間論系履修モデル11(村松 聡先生)

生命と人格をめぐる現代社会の問い

学生像

現代社会が直面している様々な問題を、哲学・倫理学・社会学などを基礎に、人間観、人間関係から考え、深めていくことに興味をもつ学生。深く考える哲学的な知性、現実の具体的問題に対する感性、どちらも大切にしたい学生。

将来の活動フィールド
教員、研究者、ジャーナリスト(環境問題、医療問題など専門をもつジャーナリスト)、出版や放送界、官庁(とくに文部科学省や厚生労働省)などが考えられます。
履修が望ましい外国語
言葉は、私たちの世界をつくるものですから、ドイツ語でも、フランス語でも、ロシア語でも、中国語でも、アラビア語でも、とにかく、英語以外の語学を一つ、是非勉強してください。
ブリッジ科目
応用倫理学 / 公共性の哲学思想 / 生命倫理 / 倫理学1・2 / 西洋思想史1・2・3 / 社会倫理学 / コミュニケーション論 / 哲学専門講義1・2・3・4・5・6 / 哲学1・2 / 社会調査法1・2 / 社会学の方法1・2 / 宗教思想 / 宗教学1・2 / 思想史における人間と動物1・2 / 小児の精神と神経 / 心理学概論1・2
ゼミ・演習
【ゼミ】生命と人格 ゼミ 生命倫理の問題を中心に、他者、コミュニケーション、共同体、身体、自律など、さまざまなテーマから、人間を考えていきます。 【演習】道徳意識の研究 / 生命・医療の論理と倫理 / 現代的人間観の論理と倫理 / 実存と他者の論理と倫理 / 社会福祉の論理と倫理 / メディアの論理と倫理 / 身体技法論 / 発達の生得性と環境効果 / 子どもの関係発達論

◆現代人間論系履修モデル12(小塩 真司先生)

人間の個人差と共通性～現代人の心のように探る

学生像
人間のこころの動きに関心があり、人間同士の関係、人間と社会との関係で生じる疑問・問題を解き明かしたいと考えている人。
将来の活動フィールド
将来どのような職種・分野に進もうとも、人間理解のための知識と方法を身につけて活躍してほしいと思っています。
履修が望ましい外国語
英語がもつとも必要です。世界を広げるために、英語以外の言語もぜひ学んでください。
ブリッジ科目
子どもの発達心理学 / 大人の発達心理学 / 心理学の歩み / 心理統計学1・2 / 心理学概論1・2 / 教育心理学 / 社会心理学 / 人格心理学 / 言語心理学 / 経済心理学 / 学習心理学 / 宗教心理学 / 哲学的人間学 / 人間の発達と進化 / 人間の発達と文化 / 現代人とメディア
ゼミ・演習
【ゼミ】現代人の心理 人びとの心理的個人差(性格・パーソナリティ、認知的プロセス等)にも目を向けつつ、現代社会を生きる人びとに共通する発達の变化について検討します。 【演習】現代社会とセラピー文化 / 青年期の逸脱行動 / 現代人のアイデンティティの心理 / フロイトの精神分析論 / ユングの分析心理学 / 発達の生得性と環境効果 / 子どもの行動観察法 / クオリティー・オブ・ライフとポジティブシンキング / ケーススタディの方法 / 現代人と家族 / 現代人と職業 / 子育ての文化比較 / 自己形成と無我 / 作品に探る心の発達

2013 年度 春期

2013年度春期時間割						
時限	月	火	水	木	金	無・その他
2	消費社会論：岡田孝夫	メディア・プラクティス論：中村理恵子			福祉文化論：多田千尋	「就労支援及び更生保護」(夏季)：相澤欽一 他
2	演習「余暇行動論」：橋本俊哉	演習「自己形成と無我」：越川房子				「相談援助実習 A」(通年)阿比留久美
2	演習「青年期における逸脱行動」：高坂康雅					「相談援助実習 B」(通年)金高茂昭
3	ユートピアと性：草野慶子	障害学：岡部耕典		キリスト教と祝祭：田島照久	福祉社会論ゼミ「ディスアビリティと現代」A：岡部耕典	「相談援助実習 C」(通年)菊地みほ
3	演習「宗教と共同体」：田島照久	演習「個人化の社会学」：大久保孝治		演習「身体技法論」：長田攻一		
3	演習「現代社会とセラピー文化」：小塩真司	精神文化論ゼミ「聖性文化論」A：田島照久		演習「現代人と家族」：石黒史郎		
3		演習「ジェンダーと福祉」：堅田香緒里				
4	ソーシャルワーク論1：岡部耕典	論理的思考法：小口裕史		演習「現代人と福祉」：岡部耕典	福祉社会論ゼミ「ディスアビリティと現代」B：岡部耕典	
4	演習「道徳意識の研究」：村松聡	子どもの発達心理学：大藪泰		演習「子どもの行動観察法」：大藪泰	演習「現代的人間観の論理と倫理」：村松聡	
4	演習「作品に探る心の発達」：井口由子	福祉社会論ゼミ「少子高齢社会論」(春期) A：増山均			演習「モダン・ソサイエティ研究」：小笠原能仁	
4		演習「共感覚論」：草野慶子				
5	演習「近代的人間観の論理と倫理」：御子柴善之	現代人間論系総合講座1「現代人の精神構造」：大藪泰他		日常生活の社会学：大久保孝治	キリスト教概説：廣石望	
5	演習「子育ての文化比較」：根ヶ山光一	人間発達論ゼミ「現代人の心理」：小塩真司		演習「現代人と職業」：坂井素思	コミュニケーション論：長田攻一	
5	精神文化論ゼミ「変容と再生の思想」A：草野慶子	福祉社会論ゼミ「少子高齢社会論」(春期) B：増山均		関係構成論ゼミ「生命と人格」：村松聡	人間発達論ゼミ「現代人のライフストーリー」A：大久保孝治	
5		演習「心と物語」：片桐雅隆		精神文化論ゼミ「聖性文化論」B：田島照久	人間発達論ゼミ「クリエイティブ現代社会論」：小笠原能仁	
5		演習「調査データ 収集・分析の手法」：小藪明生				
5		精神文化論ゼミ「生と精神の言説」：安藤文人				
6	応用倫理学：村松聡	宗教社会学：井上順孝	児童福祉論：増山均	ナラティブの理論：安藤文人	哲学的人間学：田原彰太郎	
6	精神文化論ゼミ「変容と再生の思想」B：草野慶子	西洋近代思想：浜野喬士		ソーシャルワーク論3：日高洋子	高齢者福祉論1：金高茂昭	
6	人間発達論ゼミ「子どもの関係発達論」：大藪泰	演習「社会福祉計画の実践」：河合克義		思想史における人間と動物1：浜野喬士	演習「虐待と社会病理」：村井美紀	
6	演習「宗教と言語」：鶴岡賀雄	演習「不死の様式」：出口剛司		演習「ケアと支援の福祉社会学」：出口泰晴	人間発達論ゼミ「現代人のライフストーリー」B：大久保孝治	
6	演習「クオリティ・オブ・ライフとポジティブシンキング」：橋本空			関係構成論ゼミ「プラクティカル・エシックス」：御子柴善之		
6				関係構成論ゼミ「対人コミュニケーション研究」：長田攻一		
7	相談援助の基盤と専門職1：鶴岡大輔	現代社会と福祉1：常数英昭		小児の精神と神経：広瀬宏之	【通年】相談援助実習指導2：増山均他	
7		社会保障1：日高洋子		地域福祉論1：菊地みほ		

※予定は変更となる場合があります。

担当教員、時限等については各自シラバスで確認してください。

2013年度秋期時間割

時限	月	火	水	木	金	無・その他	オンデマンド
1	社会倫理学: 御子柴善之					「相談援助実習 A」 (通年) 阿比留久美	「保健福祉制度」: 岩崎 晋
2	公共性の哲学思想: 斎藤 純一	キリスト教図像学: 益田 朋幸	グローバル化と日常生活: 白井千晶	現代人間論系総合講座 2「生命の尊厳と生活の質」: 村松聡他	演習「わたし」を読む」: 安藤文人	「相談援助実習 B」 (通年) 金高茂昭	社会理論と社会システム: 岡部耕典他
2	演習「現代人のアイデンティティの心理」: 高坂 康雅	演習「子どもの福祉と子育て支援」: 増山均		国際福祉論: 平野寛弥	演習「生命・医療の倫理と倫理」: 村松聡	「相談援助実習 C」 (通年) 菊地みほ	
2							
3	演習「信仰の論理」: 田島 照久	演習「生の詩学/生の解釈」: 草野慶子		宗教思想: 田島照久	生命倫理: 村松聡		
3	大人の発達心理学: 小塩 真司	精神文化論ゼミ「聖性文化論」A: 田島照久			演習「現代日本と宗教」: 塩月亮子		
3	演習「実存と他者の倫理」: 村松聡				福祉社会論ゼミ「ディスパリティと現代」A: 岡部耕典		
4	ソーシャルワーク論2: 岡部耕典	演習「ケーススタディの方法」: 大久保孝治		社会変動論: 池田祥英	ライフストーリーの社会学: 大久保孝治		
4	演習「フロイトの精神分析論」: 妙木浩之	論理学: 小口裕史		相談援助演習: 岡部耕典	福祉社会論ゼミ「ディスパリティと現代」B: 岡部耕典		
4	演習「環境問題の論理と倫理」: 浜野喬士	人間の発達と進化: 坂口 菊恵		演習「発達の生得性と環境効果」: 大藪泰	演習「高度テクノロジー社会への視座」: 小笠原 能仁		
4	演習「企業行動の論理と倫理」: 呉学殊	福祉社会論ゼミ「少子高齢社会論」A: 増山均					
5	公的扶助論: 石田健太郎	ソーシャル・コンストラクショニズム入門: 片桐雅隆	愛と性の現象学: 古永真一	相談援助実習指導1: 岡部耕典	人間発達論ゼミ「クリエイティブ現代社会論」: 小笠原 能仁		
5	現代人とメディア: 野上元	演習「ジェンダー論の論理と倫理」: 村田晶子	演習「消費社会の論理と倫理」: 田所承己	精神文化論ゼミ「聖性文化論」B: 田島照久	福祉環境デザイン論: 秋山哲男他		
5	精神文化論ゼミ「寛容と再生の思想」A: 草野慶子	精神文化論ゼミ「生と精神の言説」: 安藤文人		関係構成論ゼミ「生命と人格」: 村松聡	演習「ひきこもりの社会学」: 関水徹平		
5		福祉社会論ゼミ「少子高齢社会論」B: 増山均			人間発達論ゼミ「現代人のライフストーリー」A: 大久保孝治		
5		人間発達論ゼミ「現代人の心理」: 小塩真司					
6	演習「社会福祉の論理と倫理」: 御子柴善之	宗教心理学: 堀江宗正	権利擁護と成年後見制度: 松友了他	演習「人物と言説」: 安藤文人	高齢者福祉論2: 金高茂昭		
6	精神文化論ゼミ「寛容と再生の思想」B: 草野慶子	人間の発達と文化: 大藪泰	演習「メディアの論理と倫理」: 長田攻一	ソーシャルワーク論4: 日高洋子	人間発達論ゼミ「現代人のライフストーリー」B: 大久保孝治		
6	人間発達論ゼミ「子どもの関係発達論」: 大藪泰			思想史における人間と動物2: 浜野喬士			
6				関係構成論ゼミ「プラクティカル・エシックス」: 御子柴善之			
6				関係構成論ゼミ「対人コミュニケーション研究」: 長田攻一			
7	相談援助の基盤と専門職2: 鶴岡大輔	現代社会と福祉2: 常数 英昭		地域福祉論2: 菊地みほ	【通年】相談援助実習指導2: 増山均他		
7		社会保障2: 日高洋子		演習「科学技術の論理と倫理」: 辻本篤			

※予定は変更となることがあります。

担当教員、時限等については各自シラバスで確認してください。